

大野町「冬の電飾コンクール」



最優秀作品賞に選ばれた大野町商工会女性部のイルミネーション＝大野町黒野、町総合市民センター

商工会女性部が最優秀

大野町一帯で開かれた「冬の電飾コンクール」(町総合市民センター主催、岐阜新聞社 岐阜放送後援)

の表彰式が16日、同町黒野の同センターであり、最優

秀作品賞には町商工会女性部が選ばれた。

コンクールは毎年開かれ、14回目。17の団体や個人が参加して、昨年11月、1月にかけてメイン会場の同センターや個人宅などをイルミネーションで飾った。来場者による人気投票の結果を参考に審査され、入賞6作品が決まった。

表彰式では、同センター管理運営共同体の馬淵和三代表や宇佐美晃三町長らが各受賞者に賞状などを手渡した。同部の長沼恵子部長は「どうやってつくのだろうという楽しみがあり、イルミネーションは人の心や町を明るくする。来年も参加したい」と話した。

(柴田洋希)

その他の入賞者は次の通り。

優秀作品賞 所一二三▽大野町長賞 山辰組、NPO法人くろの▽岐阜新聞社賞 牧村電機、青山考博



賞状を手にするコンクール入賞者の皆さん＝同